

# 令和8年度 やまなし教員育成指標に基づく研修計画(第1ステージ)

**山梨県が求める教員像** ICTを活用し、多様な子供たちに個別最適な学びと協働的な学びを実践しながら、「自ら考え行動し、他者と協働していく児童生徒」を育てる教員

**教員として必要な素養** 豊かな人間性と人権意識 優れたコミュニケーション能力 崇高な使命感と責任感  
法令の遵守 高い倫理観と規範意識 常に学び続ける力  
ふるさと山梨の未来を担う人材を育成する力

**実践力養成期** 実践力を磨き、教員としての基礎を築くとともに、資質能力の向上を目指している

		教員育成指標	研修内容	研修例
学習指導	授業計画	児童生徒の実態を理解し、学習指導要領の趣旨を踏まえ、ねらいを明確にした指導計画を立てている。	児童生徒の実態と学習指導要領の意義や役割を理解し、基礎的な授業計画について学ぶ。	・初任研(教科指導法123・学習指導要領) ・教科研修
	授業実践	学習者中心の授業を実践し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に取り組んでいる。 (例:よのなか科など)	実際の授業が「主体的・対話的で深い学び」となっていることを点検し、指導方法の改善について学ぶ。	・初任研(総合的な学習/探究の時間・プログラミング教育・自然観察) ・教科研修 ・経験3年目教員理科授業づくり研修会
	学習評価・授業改善	指導と評価の一体化に取り組むとともに、児童生徒の興味・関心を引き出す教材研究や授業改善を行っている。	指導と評価の一体化について理解し、授業改善や効果的な学習評価について学ぶ。	・初任研(教科指導法123・学習指導要領) ・教科研修
生徒指導	学級経営	児童生徒一人一人の特性を理解し、よりよい人間関係を築く土台となる集団づくりを行っている。	学級経営の役割と意義を把握し、学級目標の設定、好ましい人間関係や集団づくりについて学ぶ。	・初任研(学級経営基礎・実践、特別活動) ・子供の対人関係力を育む研修会 ・個と集団の力を育む研修会 ・学級・集団づくり研修会 ・学級・授業づくり研修会 ・ストレスマネジメント教育研修会
	児童生徒理解	日々の声かけや面談により、児童生徒の気持ちに寄り添い、信頼関係を構築している。	児童生徒に対する共感的理解の重要性を把握し、児童生徒理解に関する基礎的な知識について学ぶ。	・初任研(生徒指導、教育相談、校外学習の引率の心構え) ・ネットトラブル対応について学ぶ研修会 ・コミュニケーション研修会 ・命の教育研修会 ・不登校に関する研修会 ・子供の依存を考える研修会
	道徳教育	児童生徒の発達段階に応じて、道徳性を高める指導を行っている。	学校教育全体と道徳教育の関連を把握し、道徳教育の授業づくりや評価について学ぶ。	・初任研(道徳教育)
	人権教育	人権を尊重することの意義や必要性を認識し、児童生徒一人一人を尊重した指導を行っている。	人権を取り巻く様々な課題についての知識や人権教育の在り方、学級づくり、人間関係づくりについて学ぶ。	・初任研(人権教育) ・人権教育研修 I・II
	いじめ等への対応	いじめ等問題行動の未然防止・早期発見に努め、管理職や関係職員に報告・相談し、早期に対応している。	いじめ防止対策推進法、いじめ防止基本方針を理解し、予防的な支援や対応等について学ぶ。	・初任研(生徒指導、教育相談、人権教育) ・いじめに関する研修会
	キャリア教育	キャリア・パスポートを活用し、将来の在り方や生き方を考えさせる指導を行っている。	キャリア教育の現状と課題を把握し、キャリア教育に求められている役割と意義、指導方法について学ぶ。	・初任研(キャリア教育)
	教育課程	自校の教育目標と教育課程を理解し、効果的な指導の実現を図っている。	学習指導要領の意義や役割を理解し、教育目標と教育活動の関連や指導と評価の一体化等について学ぶ。	・初任研(学習指導要領)
	連携・協働	自らの役割を理解し、同僚と協働しながら、その責任を果たしている。保護者等と望ましい信頼関係を構築し、課題に対応している。	校内における協働体制の意義や家庭や地域社会との連携について学ぶ。	・初任研(部活動の在り方) ・初任研(博学連携)
学校運営	学校安全	学校安全計画や危機管理マニュアル等を理解し、安全管理に取り組んでいる。	学校の危機管理の必要性を理解し、学校事故防止、安全対策等のマニュアルに基づいた非常時の組織的行動や役割について学ぶ。	・初任研(危機管理(情報)) ・初任研(健康教育(学校安全・保健・食育)) ・初任研(防災教育)
	働き方改革・業務改善	校務に積極的に参加するとともに、勤務時間を意識した働き方を行っている。	国や県の施策について理解を深め、働き方改革に関する意識を高め、具体的な取組について学ぶ。	・初任研(教育公務員の服務) ・初任研(学校におけるICTの在り方)
	特別支援教育	児童生徒の実態を把握し、合理的配慮の提供や教育的ニーズに応じた適切な指導を実践している。	特別支援教育の現状と課題を把握し、個別の指導や支援、インクルーシブ教育システム、合理的配慮に関する基礎的事項について学ぶ。	・初任研(特別支援教育基礎・理解)(自立活動) ・特支・指導力向上研修会 I～V ・特支・基礎研修会 I・II ・特支・専門研修会 II
	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	児童生徒の個々の状況や背景を理解し、スクールカウンセラー等からの助言を受け、適切な支援をしている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の現状と課題を把握し、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒に関する基礎的事項について学ぶ。	・初任研(人権教育、教育相談) ・初任研(特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応)
ICTや情報・教育データの利活用	ICTや情報・教育データの利活用	授業や校務等にICTを活用し、児童生徒の情報モラルを含めた情報活用能力を育成する実践を行っている。	ICTを活用した授業や校務等への有効性や、情報管理の重要性を理解し、情報活用能力を育成する指導方法を学ぶ。	・初任研(危機管理(情報))(プログラミング教育) ・初任研(学校におけるICTの在り方・実践報告) ・ICT活用指導力向上研修会 I～III ・ICT活用推進研修会 I～IV/実践研修会 I・II ・情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会
	自ら学ぶ姿勢	自己の課題を認識し、必要な研修に主体的に取り組むとともに、広い視野をもって自己研鑽を積んでいる。	学校の特徴と自らのキャリアステージを考え、教員としての資質や指導力向上について学ぶ。	・初任研(学び続ける教員について) ・初任研(研修の成果と課題) ・特別研修会 II よのなか科特別授業2026

教員として必要な専門性